

前を向いて、一緒に歩いていきましょう

—持続可能性のある魅力ある新しい東京弁護士会へ力強く歩もう—

東京弁護士会会長 矢吹 公敏

東京弁護士会は、新型コロナウイルス禍への対応や財政問題や会員数の増加速度の減速など従来からの大きな問題の解決を迫られています。それらの課題に向き合い、持続可能性のある、魅力のある、新しい東京弁護士会を再構築するために、会員の業務を拡大し、会員へのサービスを充実させると同時に、市民への公益活動を改善して発展させ、市民からも信頼される新しい東京弁護士会を目指します。

多様性を受容することの大切さ

東京弁護士会の会員数も約9000人となり、若手、中堅、シニアのように年代の異なる会員、ジェンダーを異にする会員（トランスジェンダーの方を含む）、LGBTQと言われる会員、多摩など地域司法を担っている会員や組織内弁護士として活躍している会員もいます。そうした方々から意見を聴き、交流や相互研鑽を図る場を作り多様性を受容する弁護士会となる取り組みをしていきたいと考えています。

新型コロナ対策を含む災害対策の充実

新型コロナウイルス禍は東京弁護士会の会務運営に多大な影響を与えてきました。これまでの経験を活かして終息するまで安定した会員・市民へのサービスを継続し、裁判所とも連携して、裁判が滞りなく行われることを推進します。また、患者や医療従事者を含むエッセンシャルワーカーの方々への誹謗、中傷などの人権問題にも弁護士会として声を上げていきます。

財政問題の解決への取り組み

東京弁護士会では、2019年度当初に財政改革実現ワーキングを立ち上げて、東京弁護士会の財政改革に取り組んでいます。会員の増加数を維持して会費収入を確保すると同時に、組織・業務改革、法律

相談センターの集約、公設事務所の効率化、OA・システムの費用減、多摩支部の費用と人件費の課題に取り組んでいく覚悟です。

会員サービスと支援の充実

東京弁護士会の会員（特に若手会員）へのサービスを充実させて、会員の収入増につながる取扱い分野の拡大やスキルの向上を図る取り組みを強化する必要があります。オンラインによる基礎および専門分野（AI、ビジネスと人権、SDGsなどの先端分野を含む）の研修の充実、OJT研修の充実などの取り組みを実施していきます。中小企業法律支援センターが実施している中小企業や個人事業主への弁護士紹介制度（コンシェルジュ制度）を充実・強化し、箱物でない法律相談制度を構築すると同時に、民事司法改革による裁判数の増加、法テラス案件の収入増、会員のIT研修に取り組めます。

他方で、職場でのハラスメントやメンタルヘルス、育児休暇などのワークライフバランスの課題にも取り組みます。また、市民窓口相談事例や綱紀懲戒事例を検討すると、会員の不祥事の原因が会員のメンタルヘルスにある場合が多く、その予防や抑止、事後の依頼者および会員の救済のために、会として組織的な取り組みをさらに強化していきます。

市民サービスと公益活動の維持・発展

東京弁護士会が担ってきた市民の方々への法的サービスや公設事務所・法律相談センターなどの司法アクセスの充実などの公益的な活動は弁護士自治のかなめです。前述のように、東京弁護士会は財政問題という喫緊の課題をかかえていますが、こうした市民サービスや公益活動がより充実するように努力していきます。

2021年度の役員に

誌上インタビューを行いました。

1年間よろしくお願いいたします。

質 問

- ① 一番関心のあることは何ですか？
- ② 一番大切にしていることは何ですか？
- ③ 長所・短所、趣味は何ですか？
- ④ 座右の銘は何ですか？

前を向いて、一緒に歩いていきましょう

会長 矢吹 公敏 (39期)



- ① 東京弁護士会の財政改革を実現し、新型コロナ禍を克服し、会員と市民へのサービスの両輪を強化して、会員や職員の方々が東弁所属でよかったと思える会と一緒に作っていくこと
- ② 様々な意見に耳を傾け、それを参考にして、決断力をもって課題に取り組むこと
- ③ 長所は楽天主でくよくよしないこと
短所は振り返らないでことを進めがちなこと
(短所・長所は表と裏ですね)
趣味は、散歩、読書、スキー
- ④ 終わったことをくよくよせず、未来は仏に任せて、この今に集中すること(無為自然)。
Always Thinking(寝ても覚めても考える)

会員と共にある弁護士会を

副会長 志賀 剛一 (41期)



- ① 新型コロナウイルス感染症拡大の早期終息を願っていますが、残念ながらまだ先になると思われます。弁護士会は、新型コロナ禍から市民の皆様や事業者の方々を守るとともに、会員である弁護士も守る存在でなければならないと考えています。
- ② バランス感覚(ただし、自分に備わっているかは疑問)
- ③ 長所 明るいこと、協調性があること
短所 せっかちで落ち着きがないこと
- 趣味 いろいろありますが、ここ数年ハマっているのはB級グルメ巡り、とりわけ町中華(瓶ビールと餃子を楽しむ店)での一人飲みでしょうか。コロナ禍であまり行けないのが残念です。
- ④ 杓底一残水 汲流千億人
(しゃくていのいちざんすい ながれをくむせんおくのひと)
永平寺の正門の石柱に刻まれている道元禅師の故事にちなんだ言葉です。

多様な人材を弁護士界に

副会長 栴嶋 裕之 (42期)



- ① 非法学部出身者や社会人経験者をはじめとした多様なバックグラウンドを有する人材を多数弁護士界に迎えることです。
そのためには、法科大学院、司法試験などの改善に加えて、私たち弁護士が経済的基盤を維持しながら、やりがいと誇りをもって業務と公益的活動に取り組める環境を整えていく必要があります。次世代を展望した
- 魅力ある弁護士界づくりに全力を尽くす所存です。
- ② 副会長の職務と家事との両立
- ③ 長所は人の話を聞くのが好きなこと。
短所は正論を吐くこと。
趣味は安くておいしいワインを探して飲むこと、そのワインに合うつまみをつくること。
- ④ 権力は腐敗する

変化に対応して進化する

副会長 兼川 真紀 (48 期)



- ① 弁護士養成を法科大学院教育、司法修習、登録後の弁護士教育という線で考え、これに弁護士会としてどう取り組むかということ。会財政も含め弁護士会の問題を会員が自分ごと化するにはどういうことか、も考えたいです。
- ② フェアネス。ものごとを公平に透明にみる。そうしてよく考える。
- ③ 長所は集中力。短所はおっちょこちょいな

こと。趣味はベランダガーデニングです。昨夏は次々と増えて足の踏み場がなくなったので、今年はもう少し計画的にするつもりです。文楽もバレエもオペラも観ますが、ストーリーを深く考えるのはやめて芸を楽しむことにしています。

- ④ いっぱいいっぱいになりそうなときは、目の前のことをひとつひとつ片付けるんだ、と思って取り組むことにしています。

東京弁護士会とともに生きる

副会長 三澤 英嗣 (48 期)



- ① この1年間の自分の活動の中で、「東京弁護士会が、この社会の中でどのように位置づけられた存在なのか」「なぜ、東京弁護士会は実在しているのか」という問いの正解にどこまで自分が近づくことができるかということ
- ② 課題があると、必ず正解はあると信じて、考え続け、答えが見えたら、まずは容赦なく自分から身を投じること

- ③ 長所は、そんなに暗くない性格、短所は、思ったほど明るくない性根
趣味かどうかはわかりませんが、いろんなことを思索することですね
- ④ 昔はあったような気がします、この仕事を始めて、何かに縛られたくないと思うようになってから、この種のものは持たなくなりました。

一人一人が個性を発揮する弁護士会を

副会長 堂野 達之 (52 期)



- ① 東京副会長としては、会員・職員が伸び伸びと楽しくやりがいをもって会務や業務に取り組めるようにし、内も外も幸せになれる「循環」を作ること。一経営者としては、若くて未熟な自分の事務所を多くの人のお手本となる法律事務所へ育てること。個人としては、食欲を犠牲にしないでスリムな体形になること。
- ② 接する人の話をじっくりと傾聴して思いや

- 考えをしっかりと受け止めること。大局観を持つこと。
- ③ 大らかなところ（長所）と、そうは言いながらせっかちなところ（短所）
趣味は、ジョギング、クラシック音楽をながらで聴くこと、読書（活字中毒）
- ④ 「融通無碍」「明日の自分は今日の自分に勝つ」「年輪のように成長する」

より市民の皆様に寄り添うために

副会長 中井 陽子 (54 期)



- ① リーガルサービスを必要な市民の方々に提供ができる体制づくりができること、そして弁護士として何ができるかを市民の皆様知っていただき、弁護士が身近な存在であることをご理解いただくことです。
- ② 稲穂のように頭を垂れる存在でありつづけること、立てた目標を実現すること

- ③ 長所は明るいこと、くじけないこと、短所はせっかちなこと、長所でもあり短所でもあります。負けず嫌いで気の強いところ
趣味は、お酒、カラオケ、器集め
- ④ Where there is a will, there is a way
(意志あるところに道は開ける)

会財政の健全化への積極的関与を

監事 栢割 秀和 (52 期)



- ① 監事として、少しでも早く東弁の財務状況を正確に把握し、広く情報を発信していきたいと考えています。
- ② 時間を大切にしたいですね。監事になってから多くの会議に参加することになりますので、会務、弁護士としての業務、家庭とのバランスをこれまで以上に意識していく必要があると考えています。
- ③ 長所は先入観を持たないこと、好奇心が強いこと、楽観的なこと。短所は短気（いわゆる「イラチ」）なこと。

趣味は、広く浅く。旅行（バックパッカーをやっていました）、スポーツ観戦（テレビでも実地でも）、音楽・映画鑑賞などなど。

- ④ 「方円自在」（母校（高校）の校訓の1つです）「水は方円の器に随う」という偈（仏の教え）から来ているようですが、どんな時も柔軟にありたいと思います。

次世代への架け橋となる財務運営を

監事 三枝 恵真 (55 期)



- ① 持続可能性です。
コロナ禍で深刻化する飢餓、食料システムの歪みの解消、地球温暖化対策など、私たちが限られた資源を分かち合い、後の世代に残せるか。弁護士会の課題では、長期的視野に立った財政の健全化、それを会の活発な活動と両立させていくことを考えたいと思います。
- ② 小さなことに大きな愛を

マザー・テレサの言葉です。小さな事も雑務と考えず、丁寧にやりたいと思います。

- ③ 長所は辛抱強いところ。短所は時々頑固になってしまうところでしょうか。

趣味は、日本舞踊（藤間流。まだまだ先は長いです）、走る（ハーフまで）。

- ④ 「疾風に勁草を知る」—苦難にあってはじめて人の意思の強さが分かること、です。